

2012.7月発行



# アップ通信

TOTAL INSURANCE

皆様への情報発信代理店として  
お役に立つことが出来ればと思います

暑中お見舞い申し上げます。

暑かったり涼しかったりと気温差が激しい日を繰り返しながら、少しずつ夏の気配が感じられる頃となりました。

今年は7/27からオリンピックも開催されます！寝不足気味の夏になるかも知れませんが、熱い声援を送りたいですね！気温の寒暖差で体調を崩しやすい時期です。健康には十分にお気を付けてください。



## 自動車保険！値上げ・・・

最近、高齢者は自動車保険料値上げ！？とよく言われます。それに合わせてこの度、保険を使用した方の割増引率も引き上げとなります。損害保険各社が等級ごとに決めている割増引制度を変えるのです！自動車保険の契約者は1～20の等級が割り当てられており等級が上るほど多く割引され保険料が安くなります。

1年間、事故請求がなければ1等級上がり、もし事故請求がある場合は1件につき3等級下がります。

今回の制度変更は等級が下がるだけでなく、「事故有」は別の割引率を使うようになります。

【例】基本保険料が年間10万円とした場合

	事故無	事故有
等級	10等級	10等級
割引	45%	23%
保険料	65,000円	77,000円

現在9等級で事故がなく10等級になる方→45%割引(保険料¥65,000) 現在13等級で事故があり10等級になる方→23%割引(保険料77,000円)となり同じ10等級でも、保険料が変わります。事故カウントは平成24年10月からとりますので、平成25年には上記の様な割引の計算になります。

## 飲酒運転の代償！

もう記憶から薄れて来たと思いますが5年前、福岡市で幼児3人を死亡させた飲酒事故がありました。

結局、運転手は懲役20年の実刑！約3億5000万円の損害賠償！被害者だけでなく、加害者の人生も破壊すると言う結果になりました。皆さんもご存知だと思いますが平成19年までは酒酔い運転は「3年以下の懲役または50万円以下の罰金」でしたが、今では5年、100万円に変わっています。その上、周辺者(酒類提供、車両提供、同乗者)にも厳しい処分があります。それでも、「捕まらなければいいだろう！」「事故をおこさなければいいだろう！」「飲酒量が少な

いからいいだろう！」「すぐそこだからいいだろう！」今、一度自分の為にも考えてみましょう！

## ●飲酒運転に伴う処分

	運転者	車両の提供者	酒類提供者・飲酒車両同乗者
酒酔い運転	5年以下の懲役 または100万円以下の罰金	5年以下の懲役 または100万円以下の罰金	3年以下の懲役 または100万円以下の罰金
酒気帯び運転	3年以下の懲役 または50万円以下の罰金	3年以下の懲役 または50万円以下の罰金	2年以下の懲役 または30万円以下の罰金

## あなたの保険、地震補償ついていますか？

東日本大震災以降、地震保険への関心が改めて高まったことから、今年3月末時点の加入者数は、1400万件を超えて過去最大の伸びとなりました。まとめによると一般家庭向けの加入件数が前年より134万件増え地域別では福島県が51.3%、宮城県が30.1%、岩手県が23.7%伸びています。残念ながら岡山県は伸び率が少ない様です。地震保険は損害保険会社の負担が大きいことから、政府が積立金を設けて一部を補う仕組みになっていますが、今年の4月時点で支払額が1兆2000億円を超え積立金が大幅に減少する事態に陥り、現在は財務省が制度の見直しを検討しているようです。

## まさか保険金詐欺！？

県警交通指導課によると偽装事故の摘発者が増加現象になっています。平成15年は45名！平成21年は65名！去年は76名と10年間で最も多くなっています。最近は特に実行犯を犯行ごとに替えたりする集団化現象がおきています。その中でも各自治体で暴力団排除条例が施行され資金集めが難しくなり暴力団関係者が保険金詐欺に手を出すケースも増えてきているとのこと（摘発者の3割が関係者）。そういう意味で各保険会社が対策を検討しています。現在では個人情報保護法もあり難しい面はありますが保険会社同士の情報共有がもっと出来る様になってくるのでは？なぜなら保険金詐欺に関しては財物の侵害を防ぐ意味を持ち、法の適用外という考えもあるらしいです。自分としては本当に起きてしまった事故を疑われるのが非常に怖い！その線引きが本当に難しいことは重々承知しているのですが・・・。

## がん検診のススメ（第2回）

日本人の2人に1人が、がんになります。

アメリカでは減っているがんによる死亡が、日本では増えています。

日本人は毎年およそ100万人強が死亡しており、

そのうち34万人くらい、つまり「3人に1人」ががんで亡くなっています。

欧米では、「がん登録」といって、がんのデータを登録して、科学的に分析する仕組みができていますが、日本では、この仕組みがあまり進んでいません。たとえば、昨年、何人の日本人が乳がんになったかという問いに、正確な答えを出せないのです。これでは、がんにも正しく向きあえることはできません。「がん登録」が行われてこなかったわが国では正確な統計がないのですが、それでもおおざっぱに言って、日本人の「2人に1人」が、がんになっていると言えます。

2人に1人が「がん」になり、3人に1人が「がん」で死ぬ。日本は、世界トップクラスの「がん大国」と言えます。

## アップ保険センターの休憩室

有高：かおちゃん！うちの父親が保険料が高くなる！って騒いでいたけど、本当？

渡邊：ん～、正確にはシニア層と事故有の高い損害率層のお客様は値上がりしそっだよ。

有高：事故有の人も？今でも事故をしたら3等級下がるから高くなるよね？

渡邊：うん！そうなんだけど、色々調べたら事故有りの人が本来負担しなきゃいけない保険料の一部を無事故の人にまで負担させていたのね。だから保険料負担の公平さを確保するために事故有りの人は3年間事故有り専用の高い等級係数を使うことになったの！

有高：へ～そうなんだあ！じゃあ安くなる人もいるの？

渡邊：うん、60歳未満の人は約6割くらいがちょっと値下げになるよ！

有高：こらからは事故をしたら色々考えなくちゃいけないね！保険を使わないほうが得だったりする事故も出てくるでしょ？

渡邊：さっすが、りっちゃん！そういう事になるよ！だから事故して高い係数になったらどのくらい保険料が上がるか相談しながらやっていかないとダメになっちゃう。

有高：なんだか大変そう～

渡邊：そうだねえ～！これでさっきの詐欺にでもあったら目も当てられな～い！

有高：ほんとだ！怖いよ～

渡邊：私は自分が事故する確率のほうが怖いよ・・・

有高：かおちゃん、それ洒落になってない・・・！

渡邊：はうう～っ

## 雑学クイズコーナー


Q1. 童話の「フランダースの犬」が初めて日本語に訳されたのは明治41年！当時は西洋の名前がなじみにくいということから、主人公ネロが訳された日本人の名は？

A. ①キヨシ ②タダシ ③シゲル ④イサム

Q2. 「サザエさん」の主人公フグ田サザエの結婚前の職業は？

A. ①漫画家 ②探偵 ③記者 ④看護婦

Q3. 「季節と掛けてオーケストラと解く」その心は・・・

●答えはアップ総合保険センターのホームページで！  
アップ通信をクリック 

【発行者】(株)アップ総合保険センター

TEL 086-212-0220 FAX 086-212-0222

<http://uphoken.jp>

(担当)



Q1. 童話の「フランダースの犬」が初めて日本語に訳されたのは明治41年！当時は西洋の名前がなじみにくいということから、主人公ネロが訳された日本人の名は？

A. ①キヨシ（清） ちなみにパトラッシュは ブチ（斑）

Q2. 「サザエさん」の主人公フグ田サザエの結婚前の職業は？

A. ③記者

Q3. 「季節と掛けてオーケストラと解く」その心は・・・

A. そこに四季（指揮）があるんです